

「令和7年度松本砂防事務所工事安全対策研究発表会」を開催しました

令和8年2月5日(木)に松本砂防事務所工事安全対策協議会は「令和7年度第28回松本工事安全対策研究発表会」を松本市勤労者福祉センターで開催しました。

姫川流域の蒲原沢で平成8年12月6日に14名の尊い人命を失い、9名の負傷者を出した土石流災害が発生しました。松本砂防事務所工事安全対策研究発表会は、この災害を風化させることなく、砂防工事現場の安全対策に活かすことを目的に平成10年から実施しており、今年で28回目の開催となりました。

今年度は、砂防工事の安全対策に関する論文について22編の応募があり、その中から選定された6編について、会場で発表していただき、194名の皆様にご参加いただきました。(審査結果については下枠のとおりです)

また、特別講演を「現場目線で始めるDX～建設業の新視点～」と題して大高建設株式会社 フロンティア事業本部 DX事業部 課長代理 山本 健太郎氏を講師としてお招きし、ご講演をいただきました。

各現場では様々な安全対策に関する取り組みがされており、今回の事例を参考に砂防工事現場の安全対策のさらなる向上に繋がることを期待しています。

最優秀賞

「R6葛葉上流右岸山腹工工事における安全対策について」
北陽建設 株式会社 現場代理人 内川 浩一

優秀賞

「R7籠川第1号下流砂防堰堤工事における取組について」
株式会社 傳刀組 現場代理人 藤根 汰一

「R6猿倉砂防堰堤外工事における安全対策について」
株式会社 相模組 監理技術者 山田 一美

入選

「令和5・6年度 黒川渡法面対策工工事における安全対策について」
川瀬建設 株式会社 現場代理人 齊藤 剛

「R7浦川上流域溪岸山腹基礎工工事における安全対策」
株式会社 北野 監理技術者 高原 卓司

「栃平既設大型砂防堰堤の嵩上げ工事における安全対策について」
北野建設 株式会社 現場代理人・監理技術者 和田 光司



論文の発表状況



受賞者の栄誉をたたえました